

全国高校生国際シンポジウムに出場しました！

2月12日（金）～13日（土）「第1回全国高校生国際シンポジウム」が鹿児島市で開催されました。本校からは12月の中間発表会で優秀賞を獲得した6つの班の代表14名がプレゼンテーション部門に出場しました。また、長崎大学の先生から研究レポートについて最も高い評価をいただいた班の代表2名がポスター発表の部に出場しました。1年生のみで編成されたチームは東高だけでしたが、全員が研究の成果とプレゼンテーションスキルを発揮してくれました。審査を担当された東京大学や九州大学の先生方等からもプレゼンテーションスキルや研究の着眼点をほめていただきました。発表後のレセプションでは他校の生徒と交流したり、審査を担当された先生方と建設的な意見交換を行いました。参加した生徒からは、「研究成果を世界の人に伝えるために英語を磨きたい」「大学の先生方からのフィードバックを参考に、研究のプロセスや質を高めたい」との感想が聞かれました。藤本さんと松田さんの発表が優秀賞を獲得しました。

プレゼンテーションの部

出場者	研究テーマ
7組6班（藤本さん、松田さん） [優秀賞]	（英語）無農薬農薬
7組1班（前田さん、植坂さん）	（英語）よりよい平和教育は 世界を平和にすることができるか
1組4班（高木君、浦川さん）	原子力発電と核兵器の類似性及び これらに対する人々の意識調査
3組1班（向井さん、平井さん、大塚さん）	狂犬病の感染拡大防止
5組2班（山田さん、松尾君）	島原半島における硝酸性窒素による地下水汚染
6組5班（松尾さん、永野君、島崎さん）	二枚貝を用いた水質浄化の試み

ポスター発表の部

出場者	研究テーマ
6組8班（山本さん、小笹さん）	公衆衛生～石鹼で救える命～

